

アライグマ・ハクビシンからの媒介リスクに留意すべき感染症

1. 人間への感染の恐れがある疾病		
感染症	主な感染経路	
狂犬病	だ液 → 咬み傷	
皮膚糸状菌症	皮膚 → 接触感染	
疥癬		
トキソプラズマ症	排泄物 → 手指に付着 → 経口感染	
エキノкокクス症		
アライグマ回虫幼虫移行症		
重症急性呼吸器症候群（SARS）	体液、分泌物 → 飛沫感染	
重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	血液、体液、分泌物、排泄物 → 接触感染又は経口感染	
日本紅斑熱	外部寄生動物媒介	マダニ類の刺咬
ツツガムシ病		ツツガムシの刺咬
レプトスピラ症	環境媒介	水への接触
E型肝炎	動物性食品媒介	汚染食品の摂取
サルモネラ菌食中毒		
エルシニア菌食中毒		
カンピロバクター菌食中毒		

2. ペットへの感染の恐れのある疾病	
ジステンパー	
バルボウイルス感染症	
アデノウイルス感染症	
レプトスピラ症	
重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	

※感染症名欄が灰色のものは法令上の通報義務がある8種